

第6回 第10期多治見市財政問題市民懇話会会議録（要旨）

日時 令和7年3月4日(火) 13:30～

場所 多治見市役所 本庁舎4階会議室

<出席委員> 森岡会長、前川副会長、伊藤委員、神谷委員、佐藤委員

<事務局> 【財政課】 柚木崎総務部長、小栗財政課長、大前、柏木、水野
【公共施設管理課】 杉村公共施設管理課長、宮本

1 総務部長挨拶

2 議題

- (1) 令和7年度当初予算の概要について
- (2) 中期財政計画（令和7～10年度）（案）について
- (3) 財政向上指針の変更について
- (4) その他

【主な意見等】

(1) 令和7年度当初予算の概要について

委員	ホワイトタウンでの自動運転実証実験の詳細を伺いたい。展開していくのか。
事務局	外周道路での自動運転のテスト走行を予定している。 また、東濃5市それぞれが国の支援を受け各市で実証実験を予定している。全市的な展開は実証を踏まえ検討していく。
委員	人口対策戦略における土地再活用促進補助等について、駅周辺は未活用地が多いのか。
事務局	駅周辺は市内でもともと人が集まりやすい人気エリアであるが、土地が不足しているため、居住用の土地に転用できるよう補助制度を創設し、土地の流動性につなげていく。
委員	18歳までの医療費無償化や第2子以降の3歳未満児保育料無償化に係る予算の算定方法について伺いたい。
事務局	医療費無償化については、3歳分伸ばすこととなり、小学生から中学生の無償化分を基礎としてその1/3を計上。 保育料無償化については、収入にもよるため、余裕を見込み計上している。
委員	新庁舎建設関連事業の新しい働き方推進事業と、庁内無線LAN化認証システム構築事業は同一の事業か。
事務局	新しい働き方推進事業については、新庁舎建設を見据えたABW（アクティブベースドワーキング）に対応した新しいオフィスレイアウトを現本庁舎の一部フロアで試用するためにかかる什器購入等の費用。 庁内無線LAN化については、ABWやDX化を推進するため、本庁舎及び駅北庁舎の庁内LANを無線化させるのに要する費用である。
委員	予算の拡大に伴って、歳入増加のための計画等はあるか。

事務局	前回の懇話会で審議した使用料等の見直し等により、自主財源の増加に取り組んでいる。その他企業誘致や個人版及び企業版ふるさと納税による増加も今後は見込まれる。 また、空き家の利活用事業等、結果的に税収増加に繋がるような事業にも積極的に取り組んでいく。
委員	積立を減らすだけでなく、増やす計画も引き続き是非努力していただきたい。
委員	短期的に効果がすぐ目に見えるものではないが、構造的な歳入増加を目指していることが理解できた。

（２）中期財政計画（令和７～１０年度）（案）について

委員	財政判断指数の目標値及び基準値について、目標設定が高いのではないかと。
事務局	現行の数値は令和５年１２月に見直しを行い、実態に則して各指数の緩和・強化を行った。目標値については市長任期ごとに見直しを行うため、約２年後にはまた必要に応じ緩和と強化を実施し、時代に即した数値設定を目指す。
委員	（物価高騰等による）経費の増加について、何か指数に影響がでているか。
事務局	物価高騰等により経常収支費比率への影響が見込まれる。ただし、それに伴う国からの交付税措置等を鑑み、特段悪化はしないと見込んでいる。

（３）財政向上指針の変更について

委員	地域振興基金の活用として、現行はどのような事業に充当しているのか。
事務局	地域の防災活動や公園等にかかる経費、区長会への謝礼金等に活用している。
委員	大学誘致の話がある前に、中学校跡地利活用の当初計画はあったのか。
事務局	建物を含めた民間への譲渡・売却を視野に入れていた。

（４）その他

事務局	前回の第５回懇話会で議題にあった「使用料・手数料等の見直しについて」報告。令和６年９月議会での議決を得て、令和７年４月から新料金が適用される。
事務局	第１０期の懇話会は今回で終了。次回開催は第１１期に改選のうえ、５～６月を予定。